



夏休みが終わり、いよいよ二期が始まりましたね。

食欲の秋、スポーツの秋などたくさんの「秋」を感じる季節ですが、今年は「読書の秋」として、

図書委員のオススメ本

<テーマ 読書の秋>



『お待ちしております 下町和菓子栗丸堂』 似鳥航一 913 に

この本は浅草にある和菓子屋の日常を描いています。主人公は過去に少しあったがれっきとした和菓子職人で、なじみの人に呼ばれて一人の女性と出会う事となった。なぜかその女性は和菓子職人である主人公より和菓子のことを知っていた…1冊で三つのお話が読めて、いろいろなお客といろいろなことが起きます。和菓子について知る事が出来たり、いろいろな人の思いが交

『名画は嘘をつく』 木村泰司 723 き

14世紀に始まったルネサンス時代、絵画はある一定のメッセージを「伝える」という目的がありました。ですが、当時担っていた役割は、なかなか現代人には理解しづらく、勝手な解釈をされがちになり、「嘘」が定着してしまいがちになるそうです。この本ではそれぞれの作品に



『絵が「ふるえるほど好き」になる』 MAYA MAXX 723 え

この本はたくさんのロシアの名画がのっています。中には、ピカソやゴッホが描いた絵もあり、1つくらいは見たことがある絵や、知ってる絵があるかもしれません。それに、この本の絵には解説がそれぞれ書かれているので知らない絵でも楽しく見れると思います。ロシアの旅ガイドも載っていてロシアのいろいろな場所の写真、解説も載っています。今、ロシアといわれて



『故郷/阿Q正伝』

魯迅著、藤井 省三訳 923 ろ

私と読書 西田先生

魯迅。「ろじん」と読みます。中国の大文豪です。中学生であれば「故郷」という物語の作者として知っている人も多いでしょう。私は魯迅が書いた「小さな出来事」がとても好きなので、ご紹介しますね。

この話の主人公は、自分のことを「社会的な地位が高く偉い」「優れた人間だ」と思っています。だから、態度がとても高慢。ある日、自分が乗っていた人力車が老婆に接触した時のこと。彼は、その老婆の身なりが粗末であることから、お金目当てにわざと人力車に当たったのだろうと考えます。周囲に目撃者はなく、老婆が怪我をしているようにも見えなかったため、彼は車夫に「早く行け!」と命ずるのですが…。なんと、車夫はその言葉に従わず、老婆を助け起こして派出所へ連れて行ったのです。その後、主人公の心に湧き上がる罪悪感。自問自答しながら自分の小ささに徐々に目覚めていく様子には、何度読んでも心が洗われる思いがします。彼の誠実さと温かい人間性が、麻痺しきってなくて本当に良かった!そう感じずにはられません。この「小さな出来事」は短編で、あっという間に読めますから、皆さんもぜひ手に取ってみて下さい。

私と読書 佐々木先生

『冒険者たち』

斎藤惇夫 著 913 さ

<近日入荷予定>



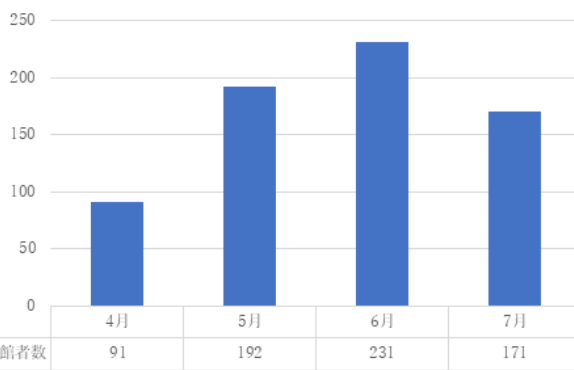
中学校の時から電車通学になり、学校へ行き帰りは、友人と一緒にではないときはほとんど本を読んでいました。往復でおおよそ三時間、じっくり読む日も、急な事故による運休や天候トラブルの待ち時間など、いつも一冊以上本がそばに入っていました。夢中になると、時間も周囲の音も気にせず読みふけってしまうため、朝うっかり乗り過ぎて、隣で寝ていた友人におこられたこともあります。

本が好きな友人から、まったく違うジャンルのお話を紹介されて読書の幅が広がっていったのもこのころですし、それまで自分があまり読んでこなかった「新書」を普通に読み、学校の授業で習った歴史や理科の内容が発展していく面白さを友人に語られ、ちょっと大人の考えに発展する本を読みたいとも思いました。

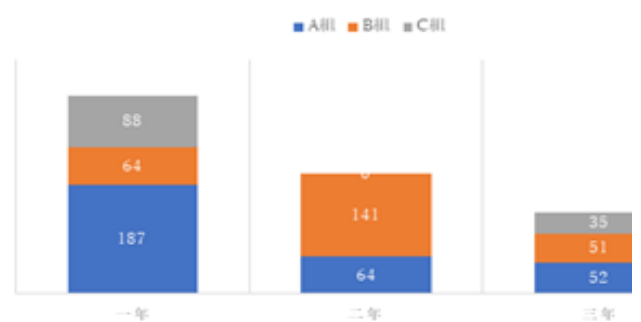
「本は友人」と言いますが、目の前でいろいろなことを話したりする友人を、より深く知るのも読書がきっかけになることもありました。私と読書は、理解を深めたり、新しいことや知っていたはずのことに見えなかった見方を与えてくれるものでした。

1 学期図書館利用結果

全校の月別来館者数



一学期の学年・クラス別来館者数



1 学期の開館日数 58 日

1 日の平均来館者数 11.7 人

1 学期の累計来館者数 682 人

1 学期の累計来館者数は、682 人でした。

たくさん来館してくれてありがとうございました。

一番たくさん図書室に来てくれたクラスは、1 年 A 組でした。他にも、雨が多い 6 月には、来館者数が多くなっているなど、面白いことがたくさん

POP コンテスト結果報告

1 学期最後に開催した「POP コンテスト」ご参加ありがとうございました。上位入賞者を紙面でもお知らせします。前期図書委員会で取り組んだ POP を生かして、後期図書委員会でも開催を検討しています。

1 位 3A 村田優衣さん



『ハリーポッターと呪いの子』
J・K・ローリング 著



2 位 (同率) 2B 山田千結さん



2 位 (同率) 1A 西川瑠夏さん



現在、阿佐谷図書館